

事業番号	04 06 03	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの個性を伸ばす教育(ギフテッド教育)研究モデル事業			担当課	部局	県民文化部	
					課・局・室	次世代サポート課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:jiседai@pref.nagano.lg.jp">jiседai@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 7 困難を有する子ども・若者への支援			実施期間	H25 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4-2 信州創生を担う人材の確保・育成					
	施策展開	2-(3) 知の集積と教育の充実 イ 未来の信州を担う子どもたちの教育の充実 ア) 多様な教育の推進					

1 事業の概要

目指す姿	発達障がいの子ども・若者に対し、個々の適性や興味に応じた指導により個性を伸ばし、生きていく気力を育む「ギフテッド教育」の長野モデルを構築する。				
現状(予算編成時)	「発達障がいを専門的に行う学校」として平成26年度に公募により開校した長野翔和学園が、開校からの2年間に実績を重ねてきた、子ども・若者の「生きていく気力」を育てる教育(ギフテッド教育)は、支援を受けている発達障がいの学生と保護者から高い評価を得ている。しかし、教育的効果の検証や、教育、医療、福祉、就労等の各分野との連携が不足しているため、県内への普及が図られていない。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】		
	県民との協働による実施: 実施中		全県での対応には県の関与が必要。		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習教材の開発:1教材</li> <li>発達障がいの子ども・若者に対する、教育相談・教育支援を前年度実績以上に対応する。</li> </ul>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28実施内容	H28	
			(補正前)	(2月補正)	(補正後)
子どもの個性を伸ばす教育(ギフテッド教育)研究モデル事業	直接委託	ギフテッド教育の教育的効果を研究・検証し、教材・指導法の開発や啓発を行う。また、相談機能の充実を図るとともに人材養成を行う。	26,117	-2,000	24,117
		合計	26,117	-2,000	24,117
事業コスト	区分(単位:千円)				
	予算額	前年度繰越			
		当初予算	9,735	12,028	26,117
		補正予算			-2,000
		合計(A)	9,735	12,028	24,117
	Aの財源	一般財源		11,968	24,097
		県債			
		国庫支出金	9,735		
		その他	0	60	20
	決算額(B)	9,735	11,976		
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.20		
概算人件費	1,652	1,652	1,652		
概算事業費(B(A)+C)	11,387	13,628	25,769		
成果目標の達成状況					
項目	H26末	H27末	H28		H29目標
			目標	成果	達成状況
学習教材の開発	—	—	1教材		
相談述べ件数	750	800	現況以上		
要求からの主な変更点	要求どおり				